

鈴鹿医療科学大学市民公開講座

健康と食の安全・安心の問題を考えよう



開催日時：平成23年6月11日(土) 13:00~16:20

場所：鈴鹿医療科学大学 JART 記念館 100年記念ホール

〒510-0293 鈴鹿市岸岡町 1001-1 (近鉄千代崎駅より徒歩13分)

(駐車場がございますからお車でのご来場が可能です)

参加費：無料

演 題

13:00 ~ 14:00

胃の健康度を知れば胃がんはこわくない

栄研化学株式会社 学術部 足川 達也先生

血液や尿の検査で胃の健康度が簡単にわかります。最近注目されている「ABC検診」がそれです。胃粘膜の萎縮と病気のリスクとの関係や、胃がんと関係があると近年いわれているピロリ菌のことをわかりやすくお話いただけます。

14:05 ~ 14:35

庖丁はなぜ研ぐの？ ～料理の基本のき“庖丁、～

食理学者 米川 泰正先生

“庖丁する”、“庖丁仕事”とは「料理すること」の別称。食材と向き合う上で欠かせない、料理の代名詞「庖丁」の基礎と、日頃から必ず心がけておきたい扱い方を紹介いたします。

14:55 ~ 15:25

健康食品で命を落とさないために その2

鈴鹿医療科学大学 長村 洋一先生

健康食品にはいろいろな効果のあるものがありますが、そんな健康食品の中には医薬品と一緒にとってはいけないものもいくつかあります。もし、間違っってそうした取り方をすると命にかかわるようなこともあります。今回は食品および健康食品と医薬品のもんだいについてお話いただけます。

15:30 ~ 16:20

”健康な食のお話”とその相談

栄養情報担当者 (NR) 利見 和夫先生

アドバイザースタッフの専門家がまず日頃のご活躍からの一般市民にお知らせになりたいことをお話になり、健康食品の使い方、薬との飲み合わせ、検査結果の読み方等健康に関する問題などに専門的な観点からご相談に応じます。

主催：鈴鹿医療科学大学保健衛生学部 医療栄養学科

お問い合わせ先：鈴鹿医療科学大学 (千代崎キャンパス) 庶務課

Tel 059-383-8991 Fax 059-383-9666 e-mail: homepage@suzuka-u.ac.jp

本講座のアンケート調査等一部は厚生労働省科学研究費補助金による

※本学構内及び、その周辺は禁煙となっております。